

梅本議員

説明資料

福祉避難所の開設について

【1. 福祉避難所としての体制について】

1-1. 現在、施設が福祉避難所として指定された経緯は？

1-2. 指定された際、市(亀岡市)からの説明・協定内容に納得されましたか？

1-3. 有事の際の受入れ体制(スタッフ確保・物資確保など)の整備状況は？

1-4. 対象とする避難者像(障がい種別、要介護度、医療的ケア児者など)について想定されていますか？

【2. 実際に障がい者等が避難してきた場合の想定と不安】

2-1. 既存の入所者とのスペース分離、感染症対策など具体的にどう想定されていますか？

2-2. 医療的ケア児者、知的障がいや重度身体障がいのある方への対応の準備はありますか？

2-3. 支援者(家族・支援者)が同行できない場合、支援体制はどうされますか？

2-4. 入所者・職員にとって「外部からの避難者」の受入れに対する不安はありませんか？

【3. 訓練や連携について】

3-1. 過去に福祉避難所としての訓練を実施したことはありますか？(市主導・施設独自)

3-2. 行政(亀岡市)との連携、情報共有の体制は十分ですか？

3-3. 障がい者団体や家族会との意見交換の場は設けられていますか？

【4. 「星に語りて」など災害時の障がい者支援の実例を踏まえて】

4-1. 東日本大震災を描いた映画「星に語りて」では、避難先で障がい者が不安な状況に置かれる様子が描かれました。

そのような「孤立」や「支援不足」を防ぐために、施設としてできると考えることは？

4-2. 被災時に、障がいのある方の「個別の支援計画」や「顔の見える関係」が重要とされています。現在の取り組み状況は？

【5. 今後に向けてのご意見・ご提案】

5-1. 現行制度(協定内容や支援体制)に対して改善してほしい点は？

5-2. 今後、施設として希望する支援や支援体制の在り方は？

バリアフリー対応(字幕・副音声有り)

星に語りて

Starry Sky

2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と支援者の物語。

星に語りて

Starry Sky

きょうされん40周年記念映画 松本 勲 監督作品

出演/要田禎子 銀雪次朗 今谷フトシ 植木紀世彦 枝光利雄 菅井 玲 入江素史 宮川浩明 生島ヒロシ 赤塚真人
製作総括/西村直 企画/藤井克徳 脚本/山本おさむ 音楽/小林洋平 プロデューサー/新井英夫
撮影/鈴木雅也 照明/古橋学映 録音/西岡正巳 美術/津留啓亮 編集/古賀陽一 スクリプター/山下千鶴
衣裳/杉本京加 ヘアメイク/清水美穂 ラインプロデューサー/赤間俊秀 助監督/佐藤 吏 制作担当/富田政男
制作プロダクション/ターゲット 製作/きょうされん (2019年/115分)

障害のある人と支援者の物語。

《アンケート調査から見えてきた課題》

- ・情報共有できていない
- ・とにかく不安しかない

《施設の方からのご意見・ご提案》

- ・施設の実態の調査・巡回・把握の実施
- ・有事の際の連絡は電話等、だからこそ
平時の間に顔の見える関係をつくる

地元農産物を活かす：食材と製品イメージ

地元食材	保存食化の方法	製品
・京野菜	乾燥・フリーズドライ	「京野菜味噌汁パック」 湯を注ぐだけの具沢山味噌汁
・亀岡産有機米	アルファ化米	「有機こしひかり×京野菜炊き込みご飯」パック
・亀岡牛	レトルト・缶詰	「亀岡牛そばろ丼の具」:
柿・梅・栗など(地域の果樹)	干し果物・甘露煮	「自然派スイーツ保存食」:

市道柏原森線

T字路交差点 野条大橋付近交差点



市道柏原森線 T字路交差点



野条大橋付近 交差点

